

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

令和7年度
平戸市立田平中学校
学校だより 第13号
(令和7年11月)
文責 堀江 泰賢

田平中から平戸市の代表として

～ 令和7年度 県中総体「駅伝競走」に出場しました～

11月6日(木)、令和7年度 県中総体 駅伝競走が、諫早市のトランスクスモスタジアム長崎及び周辺のジョギングコースで開催されました。本校からは、先月の市の大会で出場権を獲得した男子チーム9名が参加し、各区3キロの6区間、合計18キロで、各市町の代表校31チームと健脚を競いました。

当日は、3年生1名、2年生2名、1年生3名の選手編成で試合に臨みました。どの選手も、これまでの練習の成果を十分に發揮し、上位入賞とはなりませんでしたが、田平中学校の代表としてだけでなく平戸市の代表として精一杯の走りを見せてくださいました。また、サポートメンバーも応援・補助等に頑張ってくれました。

大会前に行われた選手激励会でお願いしていた「練習の成果を発揮する」「自分との闘いに勝つ」という目標を、十分に達成できたと思います。選手及びサポートメンバーの皆さん、よく頑張りました。ありがとうございます！！



“アネモネさん”による「いのちの授業」

～ がん教育に関する授業が行われました～

11月17日(月)、平戸アネモネ会の松口真奈美さんを講師にお迎えして、第2学年の生徒を対象に、がん教育「いのちの授業」が開催されました。



この取組は、がんに対する正しい知識やがん患者への正しい理解、命の大切さに対する認識を深めること等を目的に行われました。

当日は、ご自身もがん経験者である講師の“アネモネさん”(松口さん)から、実体験に基づくお話をいただき、がんについての知識やがん検診の大切さ等について学びました。子ども達は、がん検診の大切さや命の大切さ、身近な人への思いやりについて考えてくださいました。

昨年に引き続き、今年度も講師をしていただいた松口さんをはじめ、当日ご参観いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。

『明日も学びに行きたくなる学校』

～ 市教委による学校訪問指導がありました～

11月18日(火)、平戸市教育委員会による定例学校訪問指導がありました。

訪問では、本校の現状と学校経営方針等を説明し、先生方の指導や生徒の学習の様子、校舎内外の学習環境などを見ていただきました。また、諸表簿の点検も行われました。

総括指導では、先生方が意欲的に教育活動に取り組んでいること、生徒は全体的には落ち着いた授業態度で学習活動に取り組んでいること、校舎内外の整備がよくなされていることなど、生徒の様子や先生方の取組を褒めていただきました。一方で、教室の環境整備や、真剣に学習活動に取り組めていない生徒、様々な理由で学校での学習ができない生徒への指導・支援を充実させることなど、課題・反省点のご指導もいただきました。今後、課題の改善を目指して参ります。



これからも、『明日も学びに行きたくなる学校』をめざして、教職員一同、子ども達とともに、頑張ります。これまで同様、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力・ご支援をお願いいたします。